

2010年10月4日～7日

2 学年が修学旅行に行ってきました

2 学年が3泊4日で沖縄へ修学旅行に行きました。

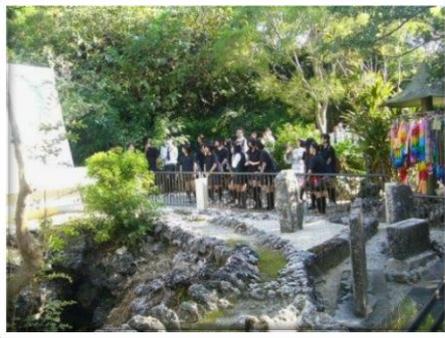


1 日目は平和講演を聞きました。

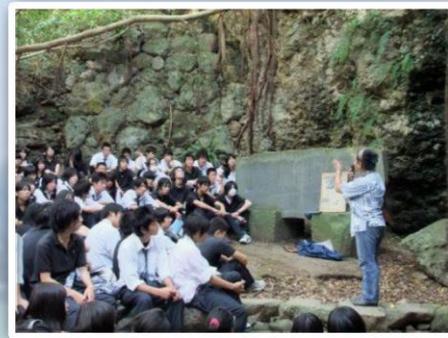
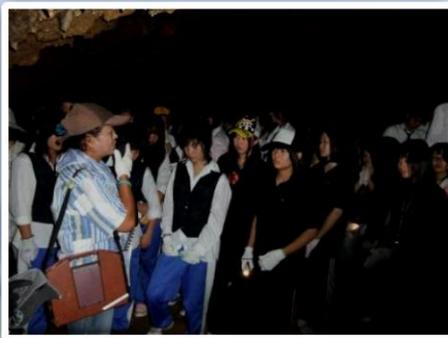


積徳学徒隊一員であった仲里ハル先生の従軍学徒看護隊での体験をお聴きしました。

2日目の午前中はひめゆりの塔、平和祈念公園などを見学しました。



午後はシムクガマ、チビチリガマを見学しました。ガマとは、天然の洞窟・鍾乳洞で、戦争中は防空壕の役割を果たしました。



～生徒の感想より～

『チビチリガマ、シムクガマ。見るのも、入るのも、聞くのも辛かった。

（ガイドの方は）涙ながらに話していて、辛くて、でも伝えないといけなくて・・・。』

『本当にコトバにできない。もっと考えなくちゃいけないと思った。あの暗い中で生きていたのがすごいし、私だったらきっと死んでいたと思う。』

3日目は3つのコースに分かれて、水族館見学やマリンスポーツ体験、
マングローブ自然観察などを楽しみました。



沖縄ならではの魅力を、思う存分に堪能しました。

最終日である4日目は首里城を見学しました。



修学旅行では多くのことを学び、楽しむことができました。

～生徒の感想より～

『沖縄は海がきれいでとてもいいところだけど、その反対に、戦争で多くの命が失われた場所でもあり、現在でもまだ普天間基地の問題などもあるので、それを考えると日本は平和な国だと言えるのか、と疑問に思った。きれいな景色と温暖な気候に恵まれた沖縄を訪れて、戦争の苦しさを絶対に忘れてはいけないと思った。』

